

八重籬神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

寛政五年、松山城主板倉周防守勝政の創建。板倉氏の始祖伊賀守勝重を祀る。神祇道管領長吉田良俱朝臣が「宗源の神宣」を以って八重籬霊社とし、特に大権現の尊号を奉った。由来、備中松山五万石藩領全域を崇敬区とし、その維持は専ら藩財政でまかなわれた。明治十八年二代公重宗を合祀すると共に郷社に、大正六年県社に昇格した。因に祭神勝重、重宗は父子相継ぎ京都所司代に任ぜられ、在任五十有余年の長きに亘り、清廉高潔で、衆望篤く治績顕著であった。



前の写真へ次

基本情報

神社コード	11002
神社名	八重籬神社（ヤエガキジンジャ）
通称名	
旧社格	県社
鎮座地	〒716-0004 高梁市内山下120
電話番号	
FAX番号	
駐車場	
御祭神	
御神徳	
主な祭典	
宮司宅電話	
URL	
e-mail	
特記事項	
氏子地域	
交通アクセス	
神事一覧	

神楽 祭礼日時：4月29日前の日曜12時

文化財指定：無

[神事詳細](#)

[検索画面に戻る](#)

